



この春、宮崎大学地域創生学部2年生6名が本市に1カ月滞在しながらインターンシップ(職業体験)を行いました。そこで感じた本市の魅力はどんなものだったのでしょうか。外からの視線で、本市の魅力を再発見しましょう。



宮崎大学生が感じた 本市の魅力①

『次々出てくる串間市の魅力』

足達 正修(せいしゆ)

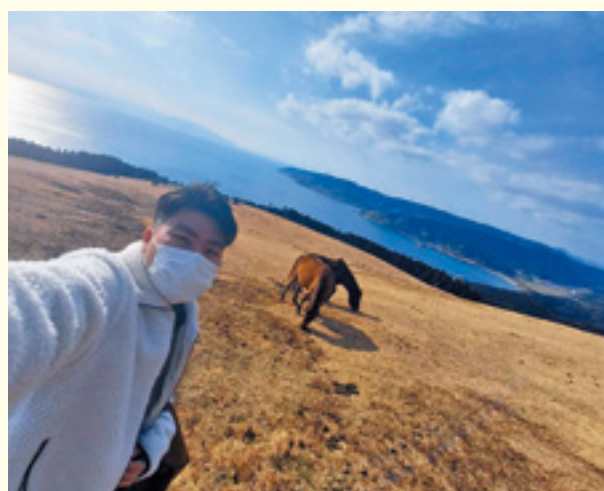
私が思う串間市の魅力についてお話しします。私は1カ月間、串間市役所商工観光スポーツランド推進課でインターンシップを行いました。その間、串間市に滞在し、多くの魅力に触れてきました。

まず最初の魅力は串間市に着いた瞬間に感じました。インターンシップの最初、市役所にて市長や各課の方にあいさつをしました。そこで感じたのは「人の魅力」です。市外から来た私たちインターンシップ生をとて親切に受け入れてくださりました。また、私のイメージとして公務員は堅いイメージがあったのですが、串間市の方からはそのようなことは一切感じることがありませんでした。続いて感じた魅力は「自然の魅力」です。串間市の魅力と聞いてまず思い浮かぶのが数々の観光地です。そ

のほとんどが自然の魅力を持っています。私は景勝地が好きでさまざまな場所を訪れてきたのですが、串間市の都井岬に並ぶ場所はありませんでした。滞在中、何度も都井岬を訪れましたが、毎回その風景に感動しました。

そして、毎日のように感じていたのが「食の魅力」です。一カ月の滞在期間中、毎日串間産の食べ物を口にしてきました。野菜、魚、肉の全てがとてもおいしく、今まで苦手だったものも食べられるようになりました。

これら3つの魅力は串間市の魅力の一部だと思います。私は1カ月という短い期間で多くの魅力に出会いました。しかし、串間市内にはまだまだ多くの魅力があります。今後、今回見つけることのできなかった他の魅力を探しに行きたいと考えています。串間市は何度訪れても楽しめる、そんな素敵な場所です。



問 商工観光スポーツランド推進課観光スポーツランド推進係 ☎55-1126



「インドア・ボードゲーム」特集

ボードゲームとは卓上でボード・コマ・カードなどを使って遊ぶゲームのことです。オセロ、囲碁将棋、チェスなど館内で遊べるように準備しています。脳トレにもいいですよ！



「10歳からの学校では教えてくれない健康とからだ」野口緑／監修

「太っちゃった」「いつもお腹が痛い」「朝起きられない」「イライラしちゃう」「生理のこと」…。からだやことに関する悩みや素朴な疑問に答える、10代のための健康書。



「スクイッド荘の殺人」東川篤哉／著

鵜飼探偵事務所に依頼人が。烏賊川市の有力企業社長が、スクイッド荘に同行し、脅迫者から護ってほしいという。断崖絶壁に建つ奇妙な形のスクイッド荘は、いかにも怪事件が起こりそうで…。



●串間市立図書館 ☎72-1177
●開館＝午前10時～午後6時
●休館日＝毎週月曜日
●HP＝<https://www.city.kushima.lg.jp/library/index.html>

新刊情報

逆転のアリバイ(香納 諒一／著)
老いの正体(森村 誠一／著)
マスカレード・ゲーム(東野 圭吾／著)
宗歩の角行(谷津 矢車／著)
小さき王たち(堂場 瞬一／著)
渚の螢火(坂上 泉／著)
にがりの月に誘われ(本城 雅人／著)
流転(笹本 稜平／著)

身近にある SDGs って何だろう？

【問い合わせ先】
総合政策課企画係 ☎55-1152

今、さまざまなところで話題になっているSDGs。皆さまも一度は耳にしたことがあるかと思います。

SDGsは「Sustainable Development Goals」(持続可能な開発目標)の略称です。2030年までに持続可能なよりよい世界を目指すための国際社会の目標であり、17の目標を通して達成を目指しています。

この目標を達成するためには、国や企業による取り組みも大事ですが、市民の皆さま一人一人の協力がとても重要です。皆さまが生活の中でSDGsを意識することで、目標達成に近づくことができるのです。

ただ、自分に何ができるかわからないという方も多いのではないのでしょうか。そこで、個人でできるSDGsの取り組みの例を今回、エネ

ルギーの視点からいくつかご紹介したいと思います。

●節電節水を心掛ける

電気や水は毎日必ず使うものですが、電気や水が皆さまの手元に届くまでにはたくさんのエネルギーが使われています。このとき、多くの温室効果ガスが排出され地球温暖化の原因となっています。小さな節電節水でも、毎日積み重ねていくとエネルギーの大きな節約につながります。

●地産地消を心掛ける

流通の発達で多くの食品を買うことができるようになりましたが、食品を運ぶためにはどうしても多くのガソリンを使用します。しかし、地

元の食品であれば輸送に多くのガソリンを必要としないので、その分エネルギーの節約をすることができます。皆さまが普段買い物をされる中で、少しでも地産地消を心掛けるだけでも大きな効果につながります。

●ごみの減量を心掛ける

ごみを処分するには多くのエネルギーが必要です。このためごみを減らすことは直接、持続可能な社会の実現につながるものです。

今回はエネルギーの視点からSDGsの取り組み例をご紹介しました。今回の記事をきっかけにSDGsについて、少しでも意識してみてください。